NEWS RELEASE

2025年9月29日
株式会社エフピコ

エフピコ・海星ムサシ
「エコ製品」を積極的に使用し、
CO2 排出量削減の協働を拡大

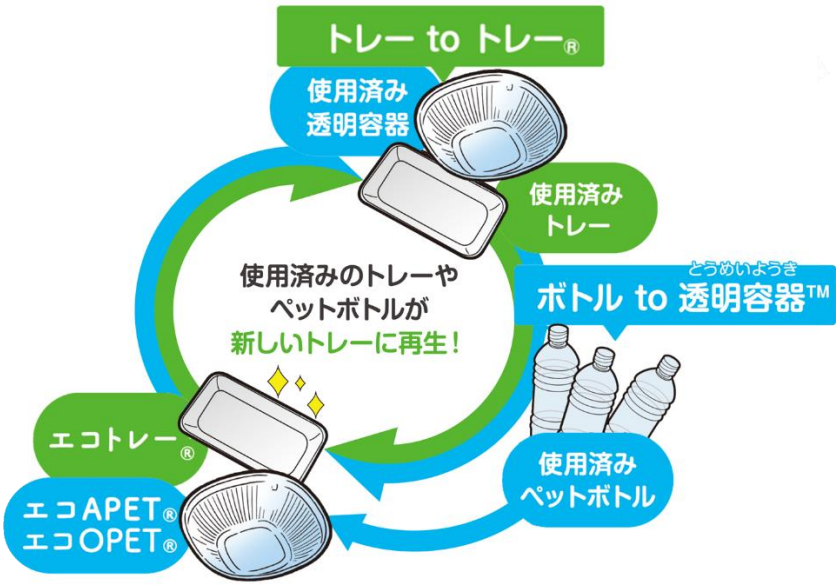
株式会社エフピコ（代表取締役会長：佐藤 守正、以下「エフピコ」）と株式会社海星ムサシ（代表取締役社長：住吉 伸哉、以下「海星ムサシ」）は、海星ムサシの45店舗（2025年8月末時点）において積極的に「エコ製品」※1を使用することで、CO2排出量削減を促進するための協働を拡大します。
エフピコ及び海星ムサシ両社の協働による、地域の環境負荷低減、リサイクル資源の有効活用を行い、持続可能な循環型社会の推進に貢献してまいります。

エフピコ × KAISEI MUSASHI

●本取り組みについて
エフピコは、エフピコ方式のリサイクルによる地上資源の循環およびCO2排出量削減、環境負荷の低い容器の開発による省資源化などを通じて、「持続可能な社会の実現」を目指しています。使用済み食品トレーを新たな食品トレーに生まれ変わらせる「トレーtoトレー」、及び使用済みペットボトルを回収し新たな透明容器に生まれ変わらせる「ボトルto透明容器」において、エコ製品を製造しています。
海星ムサシは、エフピコのエコ製品を売り場で積極的に使用することで、CO2の排出削減に貢献してきました。2025年3月期は、66tのCO2排出量を削減しています。回収資源から再生されたエコ製品を売り場で使用することで持続可能な社会の構築を目指してまいります。

CO2排出削減ポスターの掲示等によるお客様への告知を積極的に行っています。

『循環型の水平リサイクル』



※1　回収された資源を原料とする「エコトレー」、「エコAPET」、「エコOPET」

【ご参考】

＜株式会社エフピコ＞

スーパーマーケットやコンビニエンスストアなどで使用される簡易食品容器を製造販売する国内最大手メーカーです。エフピコ方式のリサイクル「トレーtoトレー」「ボトルto透明容器」による地上資源の循環及びCO2排出量削減、環境負荷の低い容器の開発による省資源化などを通じて、持続可能な社会の実現を目指しています。

所在地：〒163-6036　東京都新宿区西新宿6丁目8番1号新宿オークタワー36階
代表者：代表取締役会長　佐藤 守正／代表取締役社長　安田 和之
設　立：1962年7月24日
H　P：https://www.fpco.jp/

＜株式会社海星ムサシ＞

関東、関西、九州を中心に鮮魚部、精肉部、惣菜部を45店舗（2025年8月末時点）展開しております。
我社の従業員の喜びは、お客様からの「おいしかった」の一言であり、その為にバイヤーだけでなく、スーパーバイザー、店長がそれぞれ仕入れにこだわり、更に『価格を超えた商品価値の実現』のため、専門店ならではの加工技術の修得に精進しております。

所在地：〒810-0071 福岡県福岡市那の津2丁目1番3号
代表者：代表取締役社長　住吉 伸哉
創　業：1994年10月3日
H　P：https://www.kaisei-musashi.com

以 上

【本リリースに対するお問い合わせ先】

■株式会社エフピコ　リサイクル推進部　　TEL：03-5325-7559　FAX：03-5325-7767